

ベタナミン錠 10mg
ベタナミン錠 25mg
ベタナミン錠 50mg

【この薬は？】

販売名	ベタナミン錠 10mg BETANAMIN Tablets 10mg	ベタナミン錠 25mg BETANAMIN Tablets 25mg	ベタナミン錠 50mg BETANAMIN Tablets 50mg
一般名	ペモリン Pemoline		
含有量 (1錠中)	10mg	25mg	50mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、精神神経用剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳の活動を活発にし、ゆううつな気持ちや不安をやわらげます。
また、睡眠を十分とっているにもかかわらず、日中に突然起こる耐えられない強い眠気を改善します。
- ・〔ベタナミン錠 10mg〕
次の病気の人に処方されます。
軽症うつ病、抑うつ神経症
次の目的で処方されます。
次の疾患に伴う睡眠発作、傾眠傾向、精神的弛緩の改善

ナルコレプシー、ナルコレプシーの近縁傾眠疾患

- ・〔ベタナミン錠 25mg、ベタナミン錠 50mg〕

次の目的で処方されます。

次の疾患に伴う睡眠発作、傾眠傾向、精神的弛緩の改善

ナルコレプシー、ナルコレプシーの近縁傾眠疾患

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 海外で、この薬を使用した場合に重篤な肝障害を発現し、中には死亡に至る例も報告されていますので、この薬を飲んでいる間は定期的に血液検査などが行われます。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・ひどく不安になる人、緊張している人、興奮性のある人、焦燥している人、幻覚がある人、妄想症状のある人、強迫状態の人、ヒステリー状態の人、舞踏病の人
 - ・肝臓に重篤な障害がある人
 - ・閉塞隅角緑内障の人
 - ・甲状腺機能が亢進している人
 - ・不整頻拍のある人、狭心症の人、動脈硬化症の人
 - ・てんかんなどのけいれんを起こす疾患の人
 - ・過去にベタナミン錠に含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・過去にてんかんを起こしたことがある人
 - ・高血圧の人
 - ・開放隅角緑内障の人
 - ・腎臓に重篤な障害がある人
 - ・肝臓に障害がある人、または過去に肝臓に障害があった人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔軽症うつ病、抑うつ神経症に用いる場合〕

販売名	ベタナミン錠 10mg
一回量	1～3錠
飲む回数	1日1回朝食後

〔ナルコレプシー、ナルコレプシーの近縁傾眠疾患に用いる場合〕

販売名	ベタナミン錠 10mg	ベタナミン錠 25mg	ベタナミン錠 50mg
一回量	1～10錠	2/5錠 ^(*) ～4錠	1/5錠 ^(**) ～2錠
飲む回数	1日2回 朝食後と昼食後		

*、**：2/5錠、1/5錠にするのは困難なのでベタナミン錠 10mg を1錠

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

頻脈（胸がどきどきする、めまい、動悸（どうき））、幻覚（実際には存在しないものを存在するかのように感じる）、激越（落ち着きがない、感情が激しくたかぶった状態）、情動不安などの症状があらわれる可能性があります。また、覚せい効果があるので眠りにくくなることがあります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、すぐに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・大量に飲んだ場合、覚せい効果があるので眠りにくくなる場合があります。不眠に注意し、夕方以後に服用しないでください。
- ・この薬を服用した後15～30分たった頃に、一時的ですが、以前より眠気が強くなる場合がありますので十分注意をしてください。
- ・定期的に肝機能検査が行われます。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？







特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な肝障害 じゅうとくなかんしょうがい	体がだるい、吐き気、食欲不振、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる、お腹が張る、急激に体重が増える、血を吐く、便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色または黒色）、意識の低下
薬物依存 やくぶついぞん	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、体がかゆくなる、急激に体重が増える、発汗
頭部	意識の低下、ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠、幻覚
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気、血を吐く
腹部	食欲不振、お腹が張る
手・足	手足のふるえ
皮膚	皮膚が黄色くなる
尿	尿の色が濃くなる
便	便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色または黒色）

【この薬の形は？】

販売名	ベタナミン錠 10mg	ベタナミン錠 25mg	ベタナミン錠 50mg
PTP シート			
形状	円形の錠剤 (割線入り) 	円形の錠剤 (割線入り) 	円形の錠剤 (割線入り) 
直径	7.0mm	8.0mm	9.0mm
厚さ	2.7mm	3.0mm	3.4mm
重さ	135mg	190mg	275mg
色	白色	白色	白色
識別コード	Sc103	Sc104	Sc105

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ベタナミン錠 10mg、ベタナミン錠 25mg、ベタナミン錠 50mg
有効成分	ペモリン
添加物	乳糖水和物、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：株式会社三和化学研究所 (<https://www.skk-net.com/>)

電話番号： 0120-19-8130

受付時間：9時～17時（土、日、その他休業日を除く）